

近江八幡市

SDGsジュニアリポーター

人がつながり、未来をつむぐ

近江商人から学ぶエシカルツアー

学んで、取材して、発信する！
君がジュニアリポーター！



Day1 11/29(土) 8:30~13:00

Day2 12/14(日) 13:30~16:30

場所 Day1：西の湖すてーしょん及び周辺
(近江八幡市安土町下豊浦4187-3)

Day2：白王町鳩の湖会館
(近江八幡市白王町1447-2)

対象 近江八幡市在住または在学の小中学生親子
(学年は小学4年生～中学3年生)

募集人数 15組程度 (※2日間とも参加可能な親子に限ります)

参加費 親子 ￥2000 (昼食代・保険料込)
こどもの追加参加1名につき+¥1000

申込期限 令和7年11月7日(金)

- ・保護者は1家族1名まで
- ・申し込み者以外の方、未就学児の参加不可



主催：近江八幡市消費生活センター（人権・市民生活課） 運営：NPO法人碧いびわ湖
企画・実施：近江八幡市消費者教育体験型プログラム実行委員会

近江商人の理念である三方よしや進取の気性について 地域で活躍する人々から学び、発信しよう！

Day1

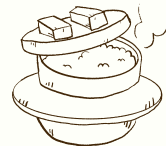
みやくみやく

なりわい

脈々と続く湖国の暮らしと生業を取材しよう！

取材先: 権座・水郷を守り育てる会、齋木産業株式会社、葭留

昼食: 羽釜ごはん、かちどき汁(うち豆汁)、子持ち鮎の甘露煮、地元野菜の漬物(協力: 料理魚石)



西の湖の中にある浮島「権座」では、今も米作りが行われています。権座に船で渡り、農家から話を聞くことで、近江商人が活躍した時代から続く、自然とともにある生産のあり方を肌で感じ学びます。

また、真珠養殖業者やヨシ生産者など、代々、西の湖の恵みを生業にする事業者を取材します。西の湖のヨシは、近江八幡における伝統的な産業の一つであり、江戸時代には、よしやすだれ等に加工され、日本各地に広く流通しました。今もヨシを生産し、伝統的なヨシ葺きの技術を守り新たな形で活かしている事業者からお話を聞きます。

Day2

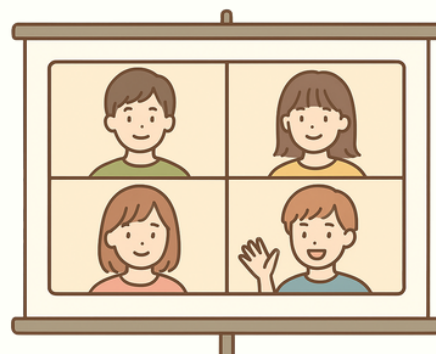
松前町

姉妹都市とオンライン交流をしよう！

交流先: 北海道松前町のみなさん

姉妹都市である北海道松前町とは、かつて近江商人を通じて交易をしていました。今回、松前町とオンラインで繋ぎ、Day1での体験や学びを伝えるなどして交流します。

2日間にわたる体験・取材・交流をもとに、その成果物として、参加した小中学生全員で広報紙を作成します。



お問い合わせ

近江八幡市消費者教育体験型プログラム実行委員会事務局
(近江八幡市消費生活センター内)

TEL: 0748-36-5566 ※電話での申し込み不可

お申し込み

※申込締切: 11月7日(金)



参加者募集案内

(近江八幡市ホームページ)



申込フォーム

- ・申込者多数の場合は、全体のバランス等を鑑み事務局内で選考し、令和7年11月13日(木)までに参加決定者のみ通知します。イベントの詳細については、当該通知でご確認ください。
- ・イベント当日、広報・記録のため撮影します。ご了承の上、お申し込みください。
- ・申込時にご入力いただいた個人情報は、イベントの運営目的以外には使用しません。



※この取組は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。